

科目名	人文学講読演習IV 9 - 1					単位	2.0
担当教員	溝渕 久美子						
授業形態	演習	開講期間	後期	配当年次	2	授業番号	3320

●授業のテーマ

Mimi O' Connor の Reel Culture: 50 Classic Movies You Should Know About を読みながらここで取り上げられている映画をいくつか観賞し、実践的な英文読解力を養いつつ、1960年代以後のアメリカ映画の歴史や表現、製作背景について学ぶ。また、個々の作品への理解も深める。

●到達目標

英文を読む際に、その文章の構造や時制、品詞に意識的になる。また、映画制作や映画鑑賞、映画批評のために必要な英単語を習得する。また、個々の作品について理解した上で、関連する作品を紹介できるようになる。

●学習内容(授業概要)

テキストの精読と講義、関連する映画の視聴を中心に授業を進める。また、その他の映像資料を見ることで、映画の表現形式や歴史への理解を深める。

●学習内容(授業計画)

1. Introduction 1960年以後のアメリカ映画、映画に関連する英単語
2. Bonnie and Clyde : アメリカン・ニューシネマと暴力表現 (1)
3. Bonnie and Clyde : アメリカン・ニューシネマと暴力表現 (2)
4. Bonnie and Clyde : アメリカン・ニューシネマと暴力表現 (3)
5. JAWS : ブロックバスター映画の登場とハリウッドの転換 (1)
6. JAWS : ブロックバスター映画の登場とハリウッドの転換 (2)
7. JAWS : ブロックバスター映画の登場とハリウッドの転換 (3)
8. Annie Hall : 物語映画の新たな表現 (1)
9. Annie Hall : 物語映画の新たな表現 (2)
10. Annie Hall : 物語映画の新たな表現 (3)
11. Blade Runner : 「サイバーノワール」とカルト映画 (1)
12. Blade Runner : 「サイバーノワール」とカルト映画 (2)
13. Blade Runner : 「サイバーノワール」とカルト映画 (3)
14. Do the Right Thing : アメリカ映画における人種問題と民族問題 (1)
15. Do the Right Thing : アメリカ映画における人種問題と民族問題 (2)

●準備学習・事後学習の内容

テキストはプリントにして初回の講義で配布するので、予習をして講義に臨むこと。講義中に読んだ英文の内容を復習しておくこと。講義後、取り上げた映画に関連する作品を見ておくことが望ましい。

●成績評価方法・基準

講義中の発表 40%、期末レポート 60%

ただし、講義中の発表を行わない場合は期末レポートの提出資格を失うものとする。

●テキスト（必携）

Mimi O' Connor, Reel Culture: 50 Classic Movies You Should Know About, Zest Books, 2009.
講義中に必要な部分をプリントで配布する。

●参考文献／その他

授業の中で、必要な文献を適宜指示する。

●履修上の注意

辞書を必ず持参すること。積極的に授業に参加すること。「人文学講読演習Ⅲ9-1」も履修しておくことより理解が深まるが、この講義からの履修でも問題はない。